

# 私たちの HISAYAMA

6年 2 組 7番  
名前川畑愛梨



# 動機

沖ノ島を調べたいと思った  
きっかけは、社会の授業で世  
界遺産について学んだから  
もっと詳しく世界遺産につい  
て調べたいと思ったからで  
す。



## 場所 【沖ノ島・立花山】 旅 3・1日目の場所

沖ノ島関連遺産群とは、福岡県の宗像市に属する九州本土から約60km離れた玄界灘の真っ只中に浮かぶ、周囲4kmの島。福岡県最北端の地でもある。立花山とは、新宮町と久山町、東区の境に位置する筑前名山の一つです。



# 資料1

宗像地方を中心に沖ノ島を世界遺産にする運動が行われ、2009年1月5日に宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成遺産の一つとして世界遺産暫定リストに追加記載された。

世界遺産運動 ↓



## 資料2

2017年（平成29年）5月6日に、  
沖ノ島と構成遺産の小屋島、御門  
柱、天狗岩のみ登録すべきとのイ  
コモス勧告が出されたが、7月9日  
にユネスコの 世界遺産委員会 でイ  
コモスによって除外された残りの構  
成資産（宗像大社辺津宮・中津宮、  
沖津宮遥拝所、新原・奴山古墳群）  
も世界文化遺産に登録されること  
が決まった。



## 資料3

沖ノ島は宗像地方を中心とする世界遺産にする運動が行われていた。それと同じく首羅山遺跡にも、国指定史跡にするための運動が行われて2013年3月17日に国の史跡に指定された。



## 資料4

立花山は、標高367mの山で玄界灘や福岡市街地を一望できる絶景スポットとして知られている。山頂付近には国の特別天然記念物に指定されているクスノキの原生林が広がっている。



## 資料5

立花城は、1334年足利尊氏の家臣(あしかがたかうじのかしん)として仕えた大友貞宗(さだむね)の子、大友貞載(さだのり)が博多湾進出の拠点として同湾に臨む立花山に城を築いたことから始まった。以後立花山城は、大友氏の大事な拠点になり戦いの舞台になった。



## 資料6

立花道雪は、立花城を拠点に活躍した戦国武将で久山町にある梅岳寺に眠っている。また、道雪の母や信頼していた家臣も同じく梅岳寺(梅岳寺)に眠っている。久山町は、立花城の城域の一部。

立花道雪 ↓



## 資料7

立花城は、南北朝鮮時代～戦国時代にかけての重要な拠点として大友氏や立花氏によって利用された。特に戦国時代には博多湾の制海権を巡る争奪戦の舞台となり立花宗茂(たちばなむなしげ)が鳥津氏の攻撃を退いた(しりぞいた)ことでも有名。



## 資料8

鎌倉時代初期には三百を超える僧坊が立ち並び、隆盛を極めたとされる。中世博多の貿易を担った博多綱首たちにより庇護され、庭園のある遺構などは大陸の貿易関係者を歓待するための迎賓施設ともされる。



# 資料9

**首羅山遺跡**（しゅらさんいせき）は、福岡県糟屋郡久山町にある中世の山岳寺院遺跡。2013年（平成25年）3月27日付で国の史跡に指定された。首羅山「**頭光寺**」という寺院があったとされる。



# 資料10

鎌倉時代に350の坊があったとされる中世山岳寺院の遺跡。天兵年間に百済から来た白山権現が乗っていた虎の猛威に恐れた村人がその首を切り落としたところ、その首が光ったため羅物に包んで十一面観音を祀ったことから首羅山頭光寺と言われるようになった。



## ふり返し

私はこのスライドの学習を通して学んだことが2つあります。1つ目は、久山町とのつながりです。なぜなら沖ノ島、立花山(立花城)を調べて見るとどっちとも久山に関係していたから改めて久山はすごいと思いました。2つ目は、歴史についてです。なぜなら久山町とのつながりも多かったけど沖の島、立花山との歴史があることに驚きました。

## めあて

首羅山遺跡巡りの旅で頑張りたいことは2つあります。1つ目は、他の人に首羅山遺跡のことを伝えるとき、伝わるように伝えることを頑張りたいと思いました。2つ目は、仲間と協力しながら諦めずにゴールの沖ノ島まで行くことを頑張りたいと思いました。

# 計画

1日目:10月22日(水) シーオーレ新宮 立花山

2日目:10月23日(木) 須恵第三小学校 交流 古墳 資料館

3日目:10月24日(金) 大島 沖ノ島関連遺産群 教育大 交流

## 【実施済み】

事前学習の日 5月 7日(水)

事前の山登りの日 5月14日(水)